

配管材料の変遷（給水管・継手）

主な管種	1955	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010
	(S30)	(S35)	(S40)	(S45)	(S50)	(S55)	(S60)	(H02)	(H07)	(H12)	(H17)	(H22)
水道用亜鉛めっき鋼管 (SGPW)	●JIS制定					●JIS改正（適用用途除外）						
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-V:VLP)						●JWWA制定（管）		●JPF制定（継手）		●JWWA制定（継手）		
銅管、被覆銅管 (CUP)						○被覆銅管		○JWWA制定（水道用被覆銅管）				
水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (SGP-P)						●JWWA制定						
水道用ステンレス鋼管 (SUP)						●JWWA制定（水道用）				●JWWA制定（状況）		
水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (VP, HVP)	●JIS制定		●HVP: JWWA制定			●JIS改正（HVP）						
水道用ポリエチレン二層管 (PP)	●JIS制定		●JIS改正（水道用）									
【専有部】 水道用架橋ポリエチレン管 (PEX)								●JIS制定（水道用）				
水道用ポリブテン管 (PBP)								●JIS制定（水道用）				

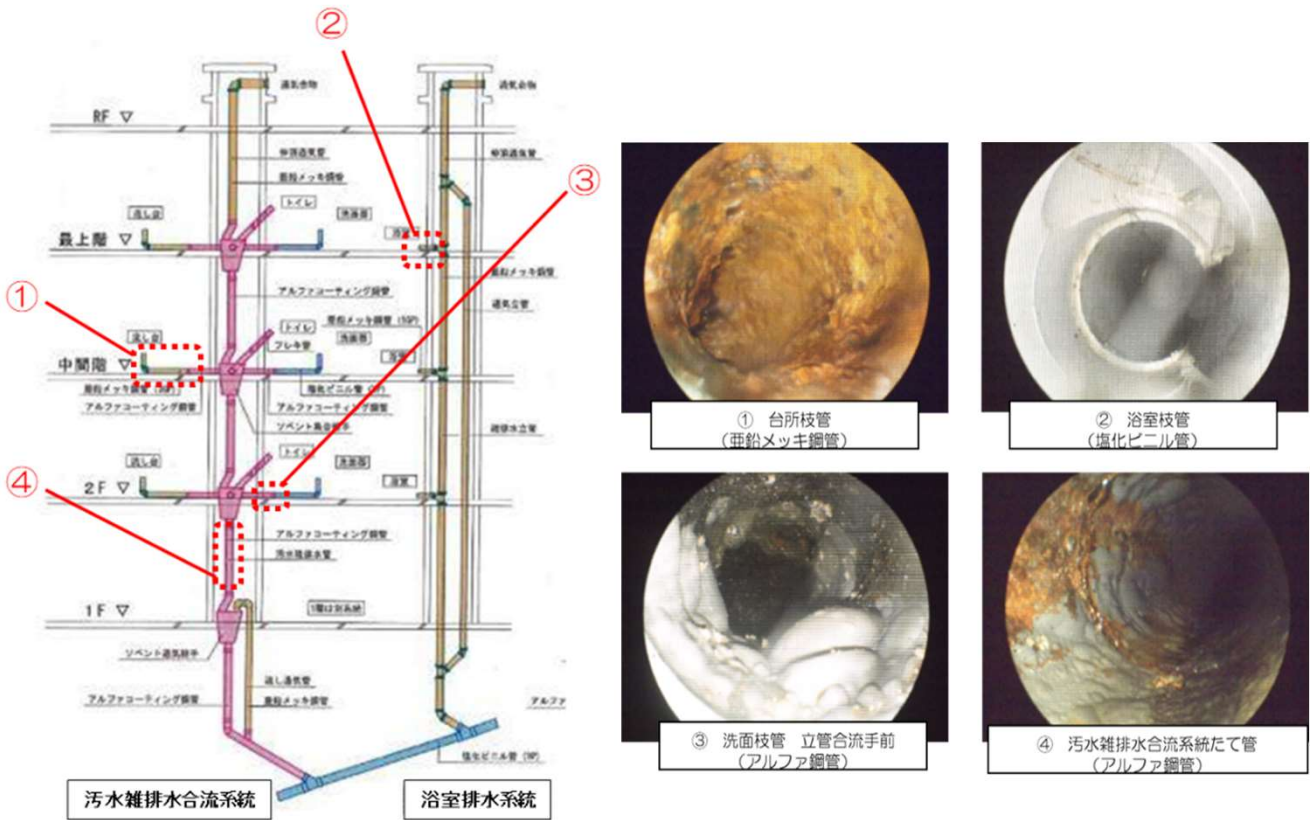
配管材料の変遷（排水管・継手）

主な管種	年代	1955	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010
		(S30)	(S35)	(S40)	(S45)	(S50)	(S55)	(S60)	(H02)	(H07)	(H12)	(H17)	(H22)
亜鉛めっき鋼管 (SGP)		○ドレネージ接合					●JIS制定						
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (D-VA)							○DMD継手		●WSP制定		●JWWA継手制定		
排水用タールエポキシ塗装鋼管 (SGP-TA)							○DMD継手		●WSP制定				
排水用鋳鉄管 (CIP)		○鉛コーキング接合		○ゴムリング接合			○メカニカル接合		●HASSメカニカル型制定		●JIS改正（統合）		
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)							●JIS制定（継手）					○リサイクル塩ビ管	
排水用耐火二層管 (FDP)							●消防評定						

配管材料の変遷（給湯管・継手）

主な管種	年代	1955	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010
		(S30)	(S35)	(S40)	(S45)	(S50)	(S55)	(S60)	(H02)	(H07)	(H12)	(H17)	(H22)
水道用亜鉛鍍金銅管 (SGPW)		●JIS制定									●JIS改正（適用用途除外）		
水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング銅管 (SGP-HVP)						○管端コア	○管端防蝕継手						
【共用部】【専有部】銅管、被覆銅管 (CUP)					○被覆銅管						○JWWA制定（水道用被覆銅管）		
水道用ステンレス鋼管 (SUP)								●JWWA制定（水道用）			●JWWA制定（波状）		
耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管 (HTVP)													
水道用架橋ポリエチレン管 (PEX)												●JIS制定（水道用）	
水道用ポリブテン管 (PBP)													●JIS制定（水道用）

【1棟のマンションで3種類の排水管材料が使用されている事例】



排水たて管が、汚水雑排水合流系統と浴室排水系統に分かれていて、それぞれ異なる配管材料が使用されています。また、たて管に接続する前の住戸内の枝管も異なる配管材料が使用されています。